

編 集 後 記

暑中お見舞い申し上げます。

加齢に伴い黄斑に障害が生じ、重篤な視力障害を来たす加齢黄斑変性は、原因不明であり、治療法も開発されているが元の状態に戻すことは困難とのこと。従って危険因子となる喫煙や過度の光環境を避けることが重要とされている。また、いわゆる生活習慣病の危険因子は本症の発症にも関連しているようであり、バランスのとれた食生活が予防として重要のようである。

診療情報の電子化、いわゆる電子カルテシステムは、厚生労働省の意図に反して普及が進んでいない。原因として、導入経費・維持経費の問題とデータの移行の煩雑さが挙げられている。しかし、医療の質の向上、患者サービスの向上は言うに及ばず、経営の効率化にも有効なツールであることが次第に証明されてきており、医療従事者の業務環境の改善にも繋がると言われている。本誌に掲載されている電子カルテに関連した論文を見ても、電子カルテが多岐に渡り利用できる有効な手段であることが理解できると思う。電子カルテを導入する医療機関が今後増えることを期待したい。

今回も多くの先生方からご投稿を頂きました。ご多忙な診療の中で精力的に活動されておられることに敬意を表するとともに、更に多くの会員の方々からの投稿をお待ちしています。 (M. N)

島根医学編集委員

沖田 瑛一，西野 泰生，武田 博士，伊藤 是衛，葛尾 信弘，
児玉 和夫，益田 順一，信太 秀夫，岩本 正敬，佐藤 比登美，
中川 正久，小林 祥泰，徳島 武

島 根 医 学

平成19年6月30日発行

発行者	島 根 県 医 師 会
編 集	浜田市蛭子町 編集者 沖 田 瑛 一
発行所	松江市学園南2丁目3番11号 有限会社 松 陽 印 刷 所